



東京医科歯科大学 がん患者さんとご家族のための おしゃべりサロン

サロン便り No. 48
(2016年 12月発行)

2016年10月26日に開催された第48回“おしゃべりサロン”の参加者は、体験者19名(男性6名、女性13名)、ご家族3名(女性3名)、相談支援センターから看護師1名、他病院医療者4名(男性1名、女性3名)の合計27名と沢山の方に参加していただきました。
がんの部位は違っても、がんに向き合う心は同じです。治療や再発の不安、副作用の悩み、患者力等、多岐にわたる話題で盛り上がりました。

サロンのお約束(①自分の事は自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はここ限りの守秘義務)からスタート。自己紹介、ミニ体操、休憩のあと、4グループに分かれてフリートークの分かち合いをし、最後に感想を伺いました。

○思っていたよりも副作用、後遺症がひどい。家族に話せないことも此処では話せる。

○3か月の検診が6ヶ月に変わったのに、今は嬉しいというより複雑な心境です。

○ホルモン剤治療中。副作用と折り合いをつけながら日々の生活を送っている。

○前回、同じ部位の人の話を聞き、気持ちが前向きになり、病氣と闘う勇気をもらえた。

○半年くらい続けて参加している。サロンに来られる幸せを感じる。

○告知から2週間で手術だったので、病氣に関して自分なりに勉強をしていきたいと思うようになった。

○食べ物をハサミで切らないと食べられないのが辛い。

○治療を始めて2年半経つ。家の近くのかかりつけ医のを見つけ方を知りたい。

○体力が落ちると気力もなくなると痛感した。

○自分なりに自分の不安を取り除きたいとサロンに参加した。

○度々の再発で絶望感を感じた時もあったが、治療方法が見つかり助かった。医療は日々進歩しているので期待したい。

○患者力の大切さを学びました。

○再発・転移した人がかなりいるにも拘らずとても明るい。

○サロンに出ると元気が湧いてきます。

皆様も、仲間のお話を聴いて、そして自分も話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の日程

■日時・場所

毎月第4水曜日 13:30 ~ 15:30

東京医科歯科大学 医学部附属病院

2017年 1月25日(水) } B棟16階小会議室
2月22日(水)

(詳細は当日、開催階のエレベータホールに掲示)

■対象：主にがん患者さん・ご家族

どちらの医療機関に掛かっていても参加出来ます(無料・予約不要)

■問い合わせ：東京医科歯科大学医学部附属病院 がん相談支援センター(腫瘍センター内)

電話：03-5803-4008(直通)

主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7

E-mail: info@canps.jp

URL: http://www.canps.jp

& 東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター



「のぞみ基金 がん患者団体支援助成金」事業